

製品名: リン酸化 p27 Kip 1 (Ser10) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02381

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 22 kDa; Observed MW: 27 kDa

抗原情報

遺伝子名	CDKN1B
別名	CDKN1B; KIP1; Cyclin-dependent kinase inhibitor 1B; Cyclin-dependent kinase inhibitor p27; p27Kip1
遺伝子 ID	1027
SwissProt ID	P46527
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

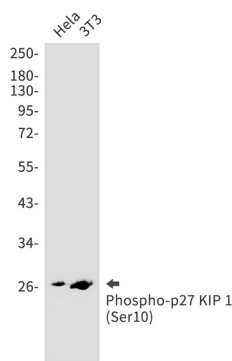
背景

コードされているタンパク質は、サイクリン E-CDK2 またはサイクリン D-CDK4 複合体に結合して活性化を阻害し、細胞周期の G1 期での進行を制御します。このタンパク質の分解は、CDK 依存性リン酸化とそれに続く SCF 複合体によるユビキチン化によって引き起こされ、細胞を静止状態から増殖状態へと移行させるのに不可欠です。

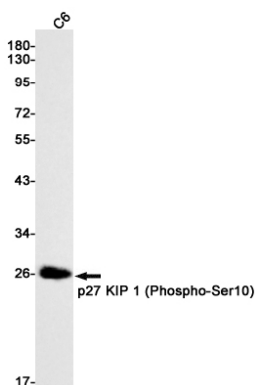
研究分野

細胞生物学

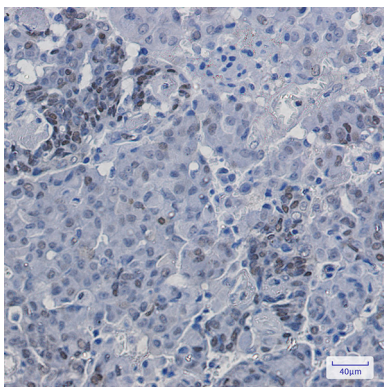
画像データ



Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) 抗体を使用した HeLa、3T3 溶解物中の Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) のウェスタン プロット分析。



Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) 抗体を使用した C6 溶解物中の Phospho-p27 KIP 1 (Ser10) のウェスタン プロット分析。



p27 KIP 1 (リン酸化 Ser10) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。